

# 12月は地球温暖化防止月間 大気汚染防止推進月間です

「地球温暖化」とは、人間の活動が活発になるにつれて「温室効果ガス」(二酸化炭素やメタンなど)が大気中に大量に放出され、地球全体の平均気温が上昇する現象のことです。海面の上昇や異常気象などを引き起こし、自然の生態系や私たちの生活に深刻な影響を及ぼすと言われています。

平成19年度の温室効果ガス排出量は、前年度よりも2.3%の増加となりました。原因の一つは、二酸化炭素の排出量が増加したことです。二酸化炭素は、自動車

を運転したり、発電所で電気を作ったり、ごみを燃やしたりすることでも多く排出されます。

また、これから年末の繁忙期を迎えて交通量が増え、ビルや家庭の暖房もフル稼働することに加え、冬季特有の大気の現象が、大気を汚染する窒素酸化物を増加させます。

これらを防ぐため、私たち一人ひとりの行動の積み重ねが大きな力になります。

☎ 環境保全課 (☎826-1111 内線2327)

## 😊👍 すぐできる身近なことから始めてみましょう!

### ごみをなるべく出さないようにしましょう

紙やペットボトルなどは、燃やせるごみとして捨てずに、分別してリデュース、リユース、リサイクルに努めましょう。



### 買い物するときマイバッグを持参しましょう

買い物でもらうレジ袋もそのときしか使われずにごみになるケースが多いようです。レジ袋は生産するときも、焼却するときも温室効果ガスを排出します。



### 待機電力を削減しましょう

待機電力とは、家電製品をコンセントにつないでおくだけで消費する電力のことです。使わないときは、主電源を切ったり、コンセントを抜きましょう。



### ポットやジャーの保温を止めましょう

ポットやジャーの保温は、利用時間が長いと多くの電気を消費します。ごはんは電子レンジで温め直すほうが電力の消費は少なくなります。



### 番組を選び、テレビを見る時間を減らしましょう

テレビを見るときは、長時間つけたままにするのではなく、見たい番組だけを選んでみる習慣を身につけましょう。



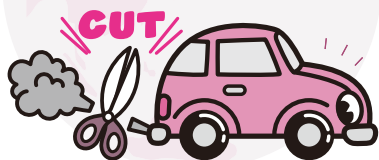
### 風呂の残り湯を洗濯に使いましょ

水を浄水場できれいにしたり、下水処理場で処理するときには、たくさんの電気が使われています。少しでも節水しましょう。



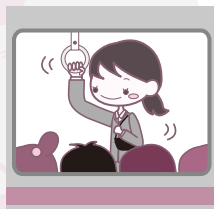
### アイドリング・ストップを実行しましょう

駐停車中に、車のエンジンをかけたままにすること(アイドリング)はなるべく控えましょう。



### マイカーの使用はできるだけ控えましょう

買い物など近くの外出には歩くか自転車を使い、遠くへ出かけるときも公共交通機関を使うようにしましょう。



### 暖房を控え目にしましょう

暖房のつけすぎは、空気が汚れる原因になります。適切な温度に設定し、重ね着など工夫をして、冬の寒さを乗り切りましょう。

